

自治医科大学消化器内科学教室同門会会報 (No. 7)

初秋の候、皆様にはますますご健勝のことお慶び申し上げます。

さて、去る平成 18 年 9 月 9 日 (土)、第 7 会同門会総会が小山市の小山グランドホテルに於いて開催されましたので、その概要をご報告いたします。

今回も 77 名と多数の参加申し込み (医局員 45 名、OB その他 32 名) を頂き、有意義な会となりました。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。



(1) 同門会セミナー

共催の大塚製薬の製品説明に引き続き、フジノン東芝 ES システムズより、最近、俄に普及している経鼻内視鏡の現況について説明がありました。患者アンケートでは、その大部分の患者が検査に苦痛を感じることがないとのことで、今後はますます普及してくることが伺われました。

学位取得者 (濱 公治、砂田富美子) の研究発表の後、特別講演は東北大学大学院医学系研究科行動医学の福土 審教授より『機能性消化管障害の最近の進歩』と題してご講演を頂きました。機能性消化管障害の分類 (Rome III) の詳細、IBS 患者では CRH に対する ACTH の反応が健常者より強いなどの脳腸相関、それに対する新薬 (CRH receptor 拮抗薬) の開発など、非常に興味有る内容のご講演でした。

(2) 同門会総会

検討議題はなく、以下の項目が報告されました。

1. 平成 17 年度 活動報告
2. 平成 17 年度 会計報告
3. 平成 18 年度 幹事会報告
 - (ア) 同門会誌の内容
 - (イ) 同門会誌への広告掲載
 - (ウ) 第 16 回生理活性ペプチド国際シンポジウムへの募金
4. その他
 - (ア) 新入同門会員
 - (イ) 来年度の同門会総会開催日

(3) 懇親会

懇親会に先立って記念撮影が行われました。

懇親会は会長の山中桓夫先生の挨拶、久しぶりに栃木に戻られた古杉 譲先生による乾杯で始まりました。参加者は 62 名で現医局員が 35 名、OB が 26 名、特別講演にお招きした福土先生もご参加下さいました。非常に和やかな雰囲気、途中、スライドによる新入会員の紹介、OB の先生方の近況報告を頂き、最後は菅野教授の挨拶で中締めとなりました。

二次会も 20 余名の参加を頂き盛況のうちに会を終了しました。



事務局より

昨年度から同門会費は終身一括納入となっております。このため年会費の請求は行いません。終身会費をまだ納めていない方には事務局から改めて請求させていただきますのでご了承下さい。

会員名簿に関して、今後は広告協賛会社への進呈など会員以外へ配付する場合がありますことを考慮し、名簿部分を会誌から分離して別冊とすることといたします（この件は、総会後に幹事会内で決定したものです）。

今後とも同門会活動にご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 18 年 9 月

自治医科大学消化器内科学教室同門会

事務局長 田野茂夫